HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	電子顕微鏡技術研修に参加して
Author(s)	伊藤, 利章
Description	研修等参加レポート
Citation	北海道大学農学部技術部研究・技術報告, 6, 21-21
Issue Date	1999-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35376
Type	departmental bulletin paper
File Information	6_p21.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

＜研修等参加レポート＞

電子顕微鏡技術研修に参加して

電子顕微鏡センター　伊藤　利章
（作物・分析系　共同利用班）

私は電子顕微鏡技術研修に参加しました。この研修は、初心者から中堅までの研究者・技術者を対象に、開催されました。第一線の講師が「超微細構造の解析技術」の基本から最先端技術までを、実際の体験に基づいて解りやすく解説されました。また、基本技術習得のため、「実技講習」も行われました。

講義の内容は、最初に基調講演として細胞・組織学を研究する上での顕微鏡技術の歴史および発展の経緯が話され、最近のトピックとして光学顕微鏡（共焦点顕微鏡等）が、この分野での研究手段として、再び注目を集めているというお話がありました。続いて、生物試料作製技術としてのマイクロウエーブの利用、電顕レベルでの細胞組織化学的研究法（酵素・免疫組織化学等）の基礎・ノウハウ、高圧凍結置換固定法等の講義がありました。午後からの実技講習では、凍結超薄切片法、マイクロウエーブ固定法、画像処理法等、実際に機器を操作しての実技指導がありました。

今回の研修は、知識を詰め込む講義だけでなく、実際に装置に触れることによって、具体的な、詳細な体験ができました。また、装置を操作する講師のちょっとしたコツ、秘密のノウハウを吸収できたようなきがします。